

令和2年7月1日

健康管理委員 各位

東京金属事業健康保険組合
健康管理部

概況レポート（第8号）

「新型コロナウイルスの主な影響」

- ・ 千代田健診センター7月1日から健診再開
健診者数の制限（午前20人、午後10人）
既健診予約者の、再予約受付を6月8日から開始
健診時の座席指定席制の導入等
- ・ 算定基礎届事務講習会中止
- ・ 野球大会の参加受付開始（状況により中止も）

皆様、「コロナに負けずに」頑張りましょう。

I. トピックス

1. 国立がん研究センターは、がん患者の「5年相対生存率」を前回調査（2016年7月）より改善したと公表した。（4月15日）

※「5年相対生存率」は、「がん」と診断された人の5年後の生存率が、日本人全体の5年後の生存率と比較して、どれだけ低いかを表す指標。

全部位 男 62.0%（前回 59.1%）

女 66.9%（前回 66.0%）

部位別高い順

男 前立腺 99.1%、皮膚 94.4%、甲状腺 91.3%

女 甲状腺 95.8%、皮膚 94.6%、乳房 92.3%

部位別低い順

男 膵臓 8.9%、胆のう・胆管 26.8%、肺 29.5%

女 膵臓 8.1%、胆のう・胆管 22.1%、肝・肝内胆管 35.1%

患者数の多い部位

男 胃 67.5%

女 胃 64.6%

「がん」の進行状況別

臓器内にとどまる初期 92.4% (前回 90.4%)

領域リンパ節転移・隣接臓器浸潤 58.1% (前回 55.1%)

他の臓器に遠隔転移 15.7% (前回 13.6%)

年齢階級別

15歳～44歳 82.4%

75歳～99歳 53.9%

全体的に高年齢になると生存率が低くなる傾向

(例外)

胃・大腸・肝及び肝内胆管は、15歳～64歳と64歳～74歳と大差なし

乳房、前立腺は、全年齢でほぼ同じ

2. 年金制度の改正法が成立(5月29日)

主な改正内容

- ・ 厚生年金・健康保険の短時間労働者の適用拡大
- ・ 年金受給開始時期の選択肢の拡大
- ・ 年金額の在職定時改定の導入
- ・ 在職老齢年金の見直し

【厚生年金の短時間労働者の適用拡大】

現在は、501人以上の事業所が対象

2022年10月 101人以上の事業所も対象

2024年10月 51人以上の事業所も対象

【年金受給開始時期の選択肢の拡大】

現在は、年金の受給開始時期を66歳以上～70歳までの間で遅らせて、年金額を増額することが可能。

2022年4月以降は 75歳まで遅らせることが可能。

【年金額の在職定時改定の導入】

現在の年金額は、受給権発生時に決定して、退職時または70歳時に受給権が発生した以降に納めた保険料や期間を追加して再度年金額を決定している。

2022年4月以降、毎年定時に、追加して納めた保険料や期間を追加して再度年金額を決定する方法へ変更。

【在職老齢年金の見直し】

現在

(60歳から64歳)

年金額の月額+報酬月額相当額が28万円以下は、全額支給

※報酬月額相当額は、標準報酬月額+過去1年の標準賞与額の1/12

年金額の月額+報酬月額相当額が28万円を超える場合は、額に応じて、一部支給停止または全額支給停止（詳細は、日本年金機構のホームページを参照）

(65歳以上)

年金額の月額+報酬月額相当額が47万円以下は、全額支給

年金額の月額+報酬月額相当額が47万円を超える場合は、

年金額の月額- (年金額の月額+報酬月額相当額-47万円) ÷ 2

2022年4月以降、65歳未満の者も、65歳以上の者と同様となる。

3. 厚生労働省は、「2019年人口動態統計月報年計(概数)」を公表。(6月5日)

出生数は、86万5,234人(過去最少)

自然増減数は、△51万5,864人(過去最大)

死因順位別は、

1位 悪性新生物(腫瘍) 37万6,392人(27.3%)

2位 心疾患(高血圧性を除く) 20万7,628人(15.0%)

3位 老衰 12万1,868人(8.8%)

4位 脳血管疾患 10万6,506人(7.7%)

※詳細は、別紙表1、表2、表3を参照

Ⅱ. 事業の概況等

1. 算定基礎届の受付方法の変更と処理

算定基礎届は、原則、郵送での提出。

提出期間は、6月22日（月）から7月13日（月）。

※必要に応じて、電話確認や添付資料の提出を求めることがあります。

新たな標準報酬月額は、9月1日から適用。

（保険料への反映は10月告知分から）

2. 金属けんぼの新型コロナウイルス感染症対策について（令和2年6月末現在）

（1）千代田健診センターの健診業務について

千代田健診センターの健診業務は、7月1日（水）から再開します。

＜主な具体的対応＞

- ① 健診を受けられない方の設定。
 - ・ 風邪の症状が継続している方（体温が37.5℃以上）
 - ・ 過去2週間以内に発熱をした方
 - ・ 過去2週間以内に渡航歴のある方、その方の同居者、接触歴のある方
 - ・ 新型コロナウイルスの患者、疑いのある方及び濃厚接触者
- ② 1日当たりの受診者数の制限。

30分毎に5人受付し、午前中20人、午後10人
- ③ 職員・受診者のマスク着用・手指消毒の徹底。
- ④ ロッカー・座席の指定席制の導入。
- ⑤ 検査機器、椅子、机などの適宜消毒と施設内の換気を徹底。

（2）特定保健指導について

従来の対面方式の面談を実施する場合は、ある程度のスペースを確保して実施。
パソコン・タブレット・スマホなどを利用した「オンラインによる指導」を検討中。

（3）健康教室について

従来の対面方式の面談を実施する場合は、ある程度のスペースを確保して実施。
パソコン・タブレット・スマホなどを利用した「オンラインによる指導」を検討中。

（4）野球大会について

8月23日開催に向けて、参加チーム募集中。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会中止の可能性もあります。

3. 健康経営・健康企業宣言について

健康優良企業（金または銀）の認定は、ホワイト企業の証、企業のイメージアップ、職員採用等のプラス効果があります。

金属けんぽは、取得に向けて全面的にバックアップします。

（銀の認定取得は、全事業所取得。）

健康優良企業（銀）の認定取得は、各種健診の受診率が80%以上の事業所であれば、あと少しの努力で容易に可能。

健康優良企業認定の取得に関する問い合わせはコラボヘルス課(03-3866-2869)まで。

4. 第5回金属けんぽWebウォークラリーについて

「Webウォークラリー 中山道コース」を、9月から11月までの3か月間で開催します。

8月14日～9月30日登録可能。

5. 第21回健康管理事業推進委員会について

6月下旬、書面審査で実施します。

—議題—

(1) 令和元年度事業報告について

(2) 令和2年度事業実施について

委員長が、理事長へ報告書を提出。

(以上)